



【各種行事】

★11月28日 富士山噴火に備えた対応訓練



富士山が噴火した場合、住民をはじめ観光客等を安全に誘導するとともに、関係機関の情報共有および被災地全体の状況を把握し、有効と思われる対策を実際の噴火時に的確な対応ができるよう、関係機関との対処連携能力の向上を図ることを目的に訓練が実施され、当消防本部も参加しました。

★11月30日 消防学校初任総合教育第10期生の卒業式



富士五湖消防本部から消防学校へ派遣している初任総合教育第10期生の卒業式が挙行了されました。4月から8か月間、勉学や訓練に励みました。

★11月28日 指導救命士による救急隊長訓練評価を実施



指導救命士が救急隊長を教育指導するために、定期的に訓練評価を行っています。

下血をして、気分不良とめまいのある傷病者の想定です。



☆ 1 2 月 1 日 富士五湖消防本部新規職員研修を開始



消防学校における初任総合教育が終了してから、即戦力として活動できる職員の育成、また消防本部内での活動の統一、職員に求められる協調性、チームの活動の重要性を理解させ、同期生および指導者と風通しの良い関係を構築し、悩み等を共有できる職場環境を図るための研修を実施しています。

☆ 1 2 月 3 日 富士吉田警察署と合同の西裏地区夜間特別査察



富士吉田警察署と当消防本部が合同で準防火地域である西裏地区の夜間特別査察を実施しました。

☆ 1 2 月 5 日・6 日 甲府地区消防本部との 1 1 9 番迂回訓練



災害等で 1 1 9 番の回線が使用できなくなることを想定して、甲府地区消防本部の指令課と富士五湖消防本部の指令課において、1 1 9 番迂回訓練を年に 2 回実施しています。

★12月10日 富士五湖消防本部主催 献血実施



当消防本部主催の献血を実施しました。献血にご協力いただきました皆様ありがとうございました。

★12月11日 災害対策のための指揮本部運営訓練



毎年度、消防本部全体で地震などの大規模災害が発生した場合を想定して受援訓練を実施しています。今回の訓練は、指揮本部がどのように運営しているのかを、職員同士で共有するための訓練を実施しました。私どもは、市町村、県、県内消防本部の応援、緊急消防援助隊、警察、自衛隊などの関係機関と連携して全力で対応するためにも、災害が起こる前から定期的に訓練をしています。

★12月14日 富士北麓防災フェス



富士山レーダードーム公園で開催された「富士北麓防災フェス」に参加しました。当消防本部からは水消火器による消火の体験とミニ消防車「けしまる」の乗車体験をしていただきました。

☆12月17日 富士五湖消防本部職員 意見発表会を開催



河口湖消防署 消防副士長
渡辺 響
「命の水」



富士吉田消防署 消防士
宮下 結衣
「奇跡にさせない」



富士吉田消防署 東部出張所
消防士 田邊 賢斗
「ミライ」



河口湖消防署 消防副士長
中村 貫汰
「災害に強い街作り」

消防職員意見発表会は、消防職員として日々の業務に対する課題などについて自由に発表し、消防業務に関する一層の知識研鑽や意識の高揚を図ることを目的に毎年実施しています。

本発表会は令和7年2月17日に開催されます「第48回山梨県消防職員意見発表会」の予選を兼ねて行われました。

☆12月19日 富士急ハイランドで避難訓練



富士急ハイランドのアトラクションが地震により停止してしまったという想定のもと、合同の避難訓練を実施しました。

☆12月20日 FMふじやまでの広報活動



FMふじや様での広報活動を実施しました。「火災調査について」予防課の小俣火災調査担当がお話しました。毎月第3金曜日の13時10分から13時30分頃に放送となります。(当消防本部管内で災害等があった場合を除く)是非、お聞きください。

☆12月27日 新規職員の消防長査閲



消防学校における8か月間の初任総合教育が終了し、12月1日から始まりました新規職員研修の集大成として火災想定訓練を消防長に査閲していただきました。

☆12月27, 28日 消防長特別点検



今年最後となる消防長点検（富士吉田署、河口湖署）が実施されました。訓示では、今年の災害事案や各種業務への労い、そして消防フェスタ2024などの事業を果たし、全職員の時勢に応じた対応の賜物であったと職員への感謝の意を伝達されました。

★12月28日 御用納め式



代表理事により御用納め式が執り行われました。年末年始でありながらも業務を継続する職員への労いと1年間の円滑な業務遂行への感謝のお言葉をいただきました。

★1月6日 代表理事特別点検を実施



令和7年の仕事始めとして代表理事特別点検を実施いたしました。仕事始めのご挨拶において、年末年始の業務に対する労いの言葉をいただきました。

★1月7日 理事（富士河口湖町町長）特別点検を実施



本年から理事による仕事始めの特別点検を実施させていただくこととなり、河口湖消防署において富士河口湖町長に点検とご挨拶をいただきました。

★1月7日 富士河口湖町 Jr 防災士講座



富士河口湖町のYLO会館で、富士河口湖町 Jr 防災士講座が開催され、河口湖消防署の職員が応急手当の講習を実施しました。

★1月9日, 10日 安全祈願祭を挙行



令和6年の交通安全および職員の安全を祈願し、消防本部・富士吉田署では北口本宮富士浅間神社の宮司、河口湖署では河口浅間神社の宮司をお招きし、安全祈願祭を執り行いました。

★1月11, 12, 13日 市町村消防出初式に参加



1月11日の西桂町消防出初式・山中湖村消防出初式、1月12日の忍野村消防出初式、1月13日の富士吉田市消防出初式に参加しました。

★1月16, 17, 18日 職員昇任試験



令和6年度の職員昇任試験（主任職、主査職、主幹職、課長補佐職、課長職）を実施しました。昇任試験対象者は業務の傍ら、年末年始も休みなく一生懸命勉強に励みます。

★1月20日 文化財防火デー 福源寺において防火訓練



昭和24年に、既存する世界最古の木造建築物である法隆寺の金堂が炎上し、壁画が損傷したことに基づき、文化財保護法が制定され、毎年1月下旬に文化財の防火訓練を行っています。

今年、富士吉田市では福源寺にて防火訓練が行われ、富士吉田消防署も訓練参加しました。

★1月20日 西桂町役場職員に普通救命講習会を実施



西桂町役場の職員に対しまして普通救命講習会を実施しました。

救命講習のお問い合わせは救急課：0555-22-4430 までお願いします。

★1月21日 CATV富士五湖での広報活動



富士五湖消防本部の出場状況やイベントをCATV富士五湖さんのご協力のもと、「ミライちゃんからのお知らせ」という番組で毎月お知らせしています。そして、去年から番組と番組の間に放送されるCM撮影を始めています。「防火・防災への意識高揚」、「予防救急の啓発」、「消防の魅力」など、地域住民の皆様にお知らせをしています。

【消防署の仕事】



★令和6年度新規職員の紹介



いいより はると
飯寄 遥翔

富士吉田市上吉田出身、年齢は19歳です。先輩から多くの技術を吸収し、他職員から頼られる隊員になれるように頑張ります。救急救命士を目指しています。



あいざわ らい
相澤 来

富士吉田市上吉田出身、年齢は19歳です。学校で学んだことに加え新しい知識や技術を習得し、自身が理想とする隊員になれるように頑張ります。特別救助隊の一員を目指しています。



おくわき りゅうせい
奥脇 竜成

富士吉田市竜ヶ丘出身、年齢は23歳です。先輩方から多くの技術を吸収し、1日でも早く1人前の消防士になれるよう日々の訓練を大切にしていきたいです。自分に適応するものを模索していきたいです。



みうら きょうすけ
三浦 恭輔

富士河口湖町勝山出身、年齢は24歳です。新規職員らしく何事にも元気よく一生懸命に取り組んでいきたいです。また、警防・救急・救助のどの分野でも活躍できるように頑張ります。

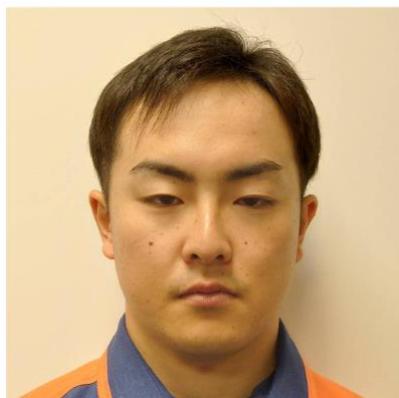
VOICE OF 新規職員

本年度、富士五湖消防本部に入庁した新規職員の自己紹介と抱負について語っていただきました。先輩・上司の皆さん宜しくお願いします。



いずみ ゆうり
和泉 湧里

富士吉田市上吉田東出身、年齢は23歳です。先輩方から多くの知識と技術を吸収し、他職員から頼られる隊員になれるよう日々精進していきます。また、先輩方に1日でも早く追いつけるよう努力していきます。



おまた たかひろ
小俣 宜大

富士吉田市新屋出身、年齢は23歳です。消防学校を卒業して新しく消防吏員としての生活が始まりました。身につけた知識や技術をさらに向上させ、地域の方々に貢献できるように頑張ります。



わたなべ あさひ
渡邊 朝陽

鳴沢村大田和出身、年齢は23歳です。日々の訓練を全力で行い、新規職員らしくフレッシュな気持ちで何事も取り組みます。様々な現場で臨機応変に対応できるように頑張っていきたいです。

地域の中で活躍する7人に応援をお願いします



【富士五湖消防本部からのお願い】

【病院等の問い合わせについて】

ミライちゃんからのお願い！



富士五湖消防本部公式
マスコットキャラクター
「ミライちゃん」

緊急的な搬送が必要と判断した場合に
救急車を要請するときは

119

休日・夜間に病院をお探しのときは(富士北麓地域)
富士五湖消防本部(音声ガイダンス)

23-4444

急な病気やけがで病院に行くか迷ったときは
救急安心センターやまなし(救急電話相談)

#7119

119番は緊急時のみです

病院の問い合わせ・相談
などはお控えください



【ゴミの分別について】

全国でごみ処理施設の火災が増加しています

ゴミの分別・処分方法にご注意ください

リチウムイオン電池やリチウムポリマーバッテリーによる火災増加

！身近な物に使われています！

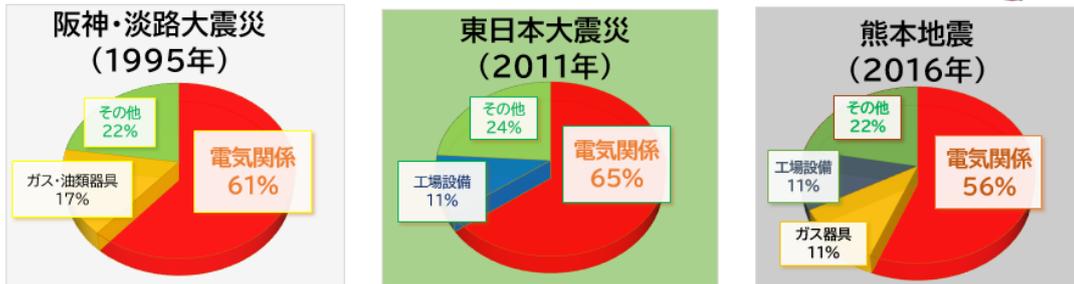
携帯電話、デジタルカメラ、ノートパソコン、過熱式タバコ
電動歯ブラシ、電気シェイバー、ラジコン、おもちゃ、など

また、カセットボンベやガスハンドトーチバーナーの
使用方法の誤り・処分方法による火災にご注意ください！

ごみ処分に関してのお問い合わせは各市町村ホームページ、または各市町村役場までお願いします

【感震ブレーカーの設置について】

感震ブレーカー！！ご存じですか？



大地震の火災原因半数以上が電気関係



電気機器・配線からの出火を予防
停電から復旧時の火災も予防
感震ブレーカーを設置しましょう！



地震時の出火防止は『感震ブレーカー』が効果的

感震ブレーカーとは？

感震ブレーカーは、地震を感知すると自動的にブレーカーを落として電気を止めます。



【感震ブレーカーの種類】

分電盤タイプ (内蔵型)	分電盤タイプ (後付型)	コンセントタイプ	簡易タイプ



詳しくは、内閣府ホームページ感震ブレーカー普及チラシ QRコード
内容のお問い合わせは、富士五湖消防本部予防課22-4501(予防課直通)



【口頭指導のご協力について】



口頭指導のご協力をお願いします

口頭指導は、危機的状況に陥った傷病者のそばに居合わせた人から情報を聴取し、状況に適した応急手当を指示して実行してもらうことにより救命効果の向上を図るために実施しています。

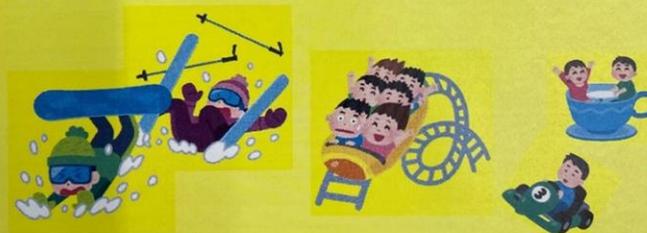
突然の状況で大変かと思いますが、指令センター職員へのご協力をお願いいたします。

【iPhone・Apple watch利用者の方へ】

消防本部からのお知らせ

iPhone、Apple Watch利用者の方へ

iPhone 14シリーズとApple Watch8/SE(2nd)/Ultraに搭載された**衝突検出機能**が、ジェットコースターや、アトラクション等による**衝撃**、スキーやスノーボードによる**転倒**、衝突の衝撃により**119番に自動で緊急通報**することがあります。



自動通報が作動した場合は、通話に回答して怪我の有無などを119番受付にお伝えください。

富士五湖消防本部

TEL 0555-22-0119

【住宅用火災警報器を設置しましょう】



平成 23 年から「住宅用火災警報器」の設置が義務付けられています。富士五湖地域の設置(率)状況は 78% (令和 3 年度)です。

住宅火災による死者は、年間約 1,000 人にも上り、そのほとんどが**逃げ遅れ**によるものです。

安全な生活を送るために、住宅用火災警報器を設置しましょう。

【住宅用警報器を設置されている皆様へお願い】

定期的な点検をお願いするとともに、設置から **10 年経過**してましたら交換をお願いいたします。

※住宅用火災警報器の詳細内容は、富士五湖消防本部ホームページもしくは下記 QR コードからご覧ください。



住宅用火災警報器の詳細 QR コード

【富士五湖まちかど救急ステーションの募集】

富士五湖消防本部では、1分1秒を争う住民の命を守るために「**富士五湖まちかど救急ステーション**」標章制度を運用し、コンビニや一般企業などの施設のご協力のもと普及をしています。

住民のために A E D によって救命できる体制へのご支援、ご協力をお願いいたします。

詳しい内容は、富士五湖消防本部 救急課 (0555-22-4430) までご連絡ください。



救急ステーション MAP QR コード

大事な命を守る!



緊急時には、富士五湖消防本部ホームページまたは C A T V 富士五湖データ放送 救急医療情報の富士五湖まちかど救急ステーション QR コードを活用して MAP をご覧ください。

【救急車の適正利用にご協力ください】



どうしよう 困った!

救急車が来ないが!

緊急時に救急車が足りていません!

救急車で搬送された人の約**5割**が軽症です!

嘔吐 昏倒 絞扼された

このような軽症な119番はお控えください!

本当に緊急を要する人のため、救急車の適正利用にご協力ください。

一般財団法人 全国消防協会

軽い症状でも救急車の利用する人が増えています。

当消防本部の救急車は6台です。近く消防署から救急車が出場している場合は、遠くからの救急車が出場することとなります。

事故による大けがの人や、心筋梗塞や脳卒中などで緊急に病院へ搬送しなければならない場合に遅れてしまいます。

急な病気やケガで迷ったときは 救急受診ガイドを見てね!

救急車を呼ぶか迷ったときは、全国版救急受診アプリ「Q助」をご利用ください。熱中症の項目もあります。



その119番 本当に緊急ですか?



救急車は緊急性の高い方を搬送します



【消防隊が救急現場に行くことがあります】



PA 連携

救急現場で救急隊の補助や現場近くの救急隊が出場していて、別の救急隊よりも先行して現場に向かい応急手当(PA 連携: Pumper, Ambulance や RA 連携: Rescue, Ambulance)をする活動をしています。サイレン等でご迷惑をおかけいたしますが、ご協力をお願いいたします。

【消防車等のサイレン音について】

指揮車、消防車、救助工作車、はしご車が緊急出場するときのサイレン音

火災出場するときは…

ウーガンガンガン ウーガンガンガン



火災以外で出場するときは…

ウー ウー



サイレンの音が聞こえたら、音で、どのような出場をしているか聞き分けていただけます。

サイレンは緊急車として道路を走行する場合は、①サイレンを鳴らす。②赤色の警告灯を点灯させる。ということが法律で定められています。(道路交通法第39条～41条の2、道路交通法施行令第13条、第14条)また、サイレンの音量も法律で定められています。救急車や消防車が赤信号でも一時停止をして安全を確認してから進み、ほかの車両を追い越して災害現場に急行することができるのも、2つの要件を満たしているからです。

私たち消防は地域の皆様の救命や苦痛の軽減、地域の安全安心を最優先に考えております。ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

【119番の適正利用のお願い】

119番通報の適正利用について



119番は火災、救急車の要請時における緊急回線です。回線の数には限りがあります。病院の問い合わせや、間違いといった通報が全体の16%にも及んでいます。

緊急でない内容の対応をしていたために、「**救急車が必要なのに電話が繋がらなかった。**」などという事がおこります。みなさんのご協力をお願いします。

※緊急時には迷わず119番通報を！！

【救急車が出発するまでのお願い】



救急隊は現場を出発するまでに、救急車を要請した状況や症状の確認、傷病者の観察・処置をした内容を病院へ連絡をしています。また、症状や観察の結果、病歴、掛かり付け病院、出勤場所の位置などを考慮して搬送先病院を選定します。病院への連絡は、救急隊だけでなく消防本部の指令センターと協力しながら行っています。

病院でもすべての症状に対応出来るわけではありません。救急隊は、病院の受入れ情報をもとに近隣の受入れ先を探しますが、特に夜間、休日などは救急診療に限られるため、病院がひっ迫している状況などにより、病院への依頼回数が増えることで、現場への滞在時間が長引くことがあります。また、医師の判断によっては救急車ではなく、家族等により自家用車で来るよう指示がある場合があります。

限られた医療資源を守るためにも救急医療の適正利用にご協力をお願いします

【お知らせ】

【救急関係書類の電子メール申請】

電子メールでの申請手順

電子メール申請可能書類

- ・ 応急手当普及講習受講申請書
- ・ 講師派遣申請書
- ・ 訓練用資器材借用申請書
- ・ 救急搬送証明申請書

「申請様式及び添付書類」
 ・ QRコード若しくはURLからアクセスしてください。
 （富士五湖消防本部ホームページ⇒申請届出書⇒電子申請⇒救急関係）

「電子メール申請上の注意点」
 ・ 電子メールでの申請を行う場合は、必ず電話にて受講や講師派遣等が可能であることを確認後の実施としてください。
 ・ 電子メールの申請の件名に「事業所名又は受講者名」及び「届出名」を記載する。
 【例】「〇〇株式会社 又は 消防太郎 応急手当普及講習受講申請書」
 ・ 電子メール申請の場合は、控え[副本]の返却は行いません。
 ・ 土日祝日に申請された場合は、翌開庁日に受付を行います。

「お問い合わせ先及び電子メール申請先」

- ・ **【応急手当普及講習受講申請（本部定期講習）】**
 富士五湖消防本部救急課 富士吉田市松山5丁目10番13号
 TEL：0555-22-4430 FAX：0555-22-8538
 申請アドレス：fg-toukei@mfi.or.jp
- ・ **【講師派遣申請・訓練用資器材借用申請・救急搬送証明申請】**
 富士吉田消防署 富士吉田市松山5丁目10番13号
 TEL：0555-23-0119 FAX：0555-24-6800
 申請アドレス：yoshidasho@mfi.or.jp
- 河川消防署 富士河口湖町船津1745番地
 TEL：0555-72-0119 FAX：0555-72-3730
 申請アドレス：kawaguchi2@mfi.or.jp

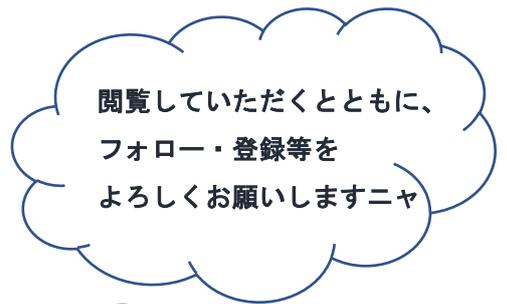


【富士五湖消防本部情報発信サービス】

富士五湖消防本部情報発信サービス

～ フォロー・チャンネル登録をお願いします ～

- HomePage** (QRコード)
- Twitter** (QRコード)
- Instagram 公式 Instagram** (QRコード)
- YouTube** (QRコード)



富士五湖広域行政事務組合広報

広域 富士五湖

富士五湖広域行政事務組合の広報誌は毎年2回(4月と10月)発行しています。
富士五湖広域行政事務組合ホームページで見ることができます。そちらも是非ご覧ください。

富士五湖広域行政事務組合ホームページ
<http://www.fu.jigoko-databank.jp/>



【LINE スタンプ】

富士五湖消防本部
公式マスコットキャラクター

ミライちゃん

LINEスタンプ

配信開始!!



LINE STORE

富士五湖消防本部

で検索!



QRコードからも
購入いただけます

40種類の
可愛いスタンプ
があるにゃ



了解!!

イネ!!

富士五湖消防本部



【富士五湖消防本部カレンダー2024】



当消防本部のカレンダーを作成しました。
ホームページにてダウンロードできます。
ぜひ、ご活用ください。

【富士五湖消防本部ホームページ QR コード】



【FM ふじやまでの広報活動】



毎月富士五湖消防本部の出場状況やイベントをFMふじやまさんのご協力のもと、お知らせいたします。

毎月第3金曜日、13時00分頃からFMふじやまラジオでの広報です。

☆消防に関する広報

- 1) 今月の火災原因、救助内容、救急内容
- 2) 火災、救助、救急の予防を促す
- 3) 消防の各種イベントのお知らせ
- 4) その他（消防署の仕事、消火器の説明、住宅火災用警報器の説明、初期消火の仕方、女性消防士の紹介、救急救命士の役割、普通救命講習会の開催、心肺蘇生法やAEDの取り扱い説明など）

【CATV 富士五湖での広報活動】

富士五湖消防本部からお知らせ

CATV 富士五湖で毎月、消防本部の
出場状況やイベント情報をお知らせします



富士五湖消防本部
管理課



毎月富士五湖消防本部の出場状況やイベントをCATV 富士五湖さんのご協力のもと、お知らせいたします。

毎週、日曜日 16時30分～・22時30分～CATV 富士五湖の10ch「ミライちゃんからのお知らせ（富士五湖消防本部）」という番組で放映（約5分）。（まちの話題【11ch】でも不定期に放送）

☆消防に関する広報

- 1) 今月の火災・救助・救急件数
- 2) 今月の火災原因、救助内容、救急内容
- 3) 火災、救助、救急の予防を促す
- 4) 消防の各種イベントのお知らせ
- 5) その他（消防署の仕事、消火器の説明、住宅用火災警報器の説明、初期消火の仕方、女性消防士の紹介、救急救命士の役割、普通救命講習会の開催、心肺蘇生法やAEDの取り扱い説明など）

【富士五湖消防本部の出場件数（令和7年1月20日現在）】



火災	0件
救急	431件
救助	14件



《速報値》

【富士五湖消防本部の年間出場件数（令和6年）】



火災	28件
救急	5,708件
救助	129件



《速報値》

編集後記



第20号は12月、1月の行事、新規職員の紹介、当消防本部の「お願い」と「お知らせ」をご紹介しました。
第21号（2月、3月）も富士五湖消防本部の行事を中心に、盛りだくさんでお伝えします。お楽しみに。

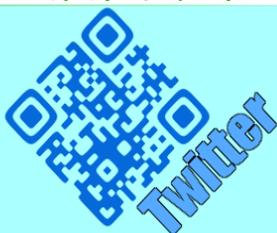
広報室長



富士五湖消防本部

情報発信サービス一覧

<https://www.mfi.or.jp/~fg-kanika/>



<https://twitter.com/FujigokoFD>

https://www.instagram.com/fujigokofd_119/



<https://www.youtube.com/@fujigoko.FD>